

第 1 回 総合計画推進のための意見交換会

日 時 平成 2 0 年 1 1 月 7 日（金）

午後 6 時 3 0 分～午後 8 時 5 分

場 所 能代市役所本庁舎 3 階 第 1 ・ 2 会議室

出席者 柴田寛彦、渡辺千明

松井均、中村浩三、相澤裕子

浜松幹生、安部美恵子

安食隆敏（アドバイザー）

概 要

1 開 会

2 あいさつ

児玉企画部長から、今年度からスタートした総合計画について、今後の点検の仕方について皆さんと意見交換しながら、より良いシステムづくりを行っていきたい、とあいさつを述べました。

3 事務局の紹介及び市民メンバーの近況報告等

事務局から、担当する市職員を紹介したほか、今回の意見交換は総合計画策定の経緯を熟知していることが望ましいため、市民協働会議の中心メンバー及びアドバイザーに依頼したことを説明しました。

また、出席者から、総合計画策定後の近況報告がありました。

4 市の取組状況について

（１）能代市総合計画の概要について

資料 1

事務局から、計画策定時の市民協働会議の提言も踏まえて基本計画に組み入れた重点的取組の内容について説明しました。

（２）目標指標の趣旨等について

資料 2

事務局から、計画策定時の目標指標の趣旨等をまとめた資料について気付いた点などがあれば、当時の自分の班に限らず、今後の会で伝えてほしい旨を説明しました。

（３）能代市総合計画推進方針について

資料 3

事務局から、平成 2 0 年 8 月に定めた推進方針について説明しました。

(4) 能代市総合計画市民協働会議設置要綱（改正案）について

資料 4

事務局から、(3)の推進方針に関連して設置要綱の改正案について説明しました。

出席者から、市民協働会議の規模について、また、市民が主体的にまちづくりに関わるべきという計画策定時の市民協働会議の提言について、事務局に確認がありました。

(5) 総合計画推進のための評価・改善の流れ（素案）について

資料 5・6

事務局から、総合計画の実行段階においても市民参加型で取り組んでいる数少ない事例として、愛知県にある人口10万人規模の東海市の事例について紹介しました。

また、能代市で考えている総合計画推進のための評価・改善の流れについて、素案を示して説明しました。

(6) 平成20年度市民意識調査結果（抜粋）について

資料 7

事務局から、市民意識調査に組み入れた総合計画の指標の進捗状況について、参考として説明しました。

5 意見交換

4 (5) の総合計画推進のための評価・改善の流れ（素案）について、気付いた点に関して意見交換を行いました。

意見交換の中では、市民協働会議の提案に対する市の対応について、評価と財政の関係について、評価・改善の枠組みの考え方について、市民協働会議のあり方についてなど、さまざまな角度から活発な意見交換が行われました。

6 今後の日程について

資料 8

事務局から、第2回は11月26日（水）とすることを報告しました。

また、第3回は後日スケジュール調整をすることにしました。（12月19日（金）とする方向で調整中です。）

第2回の会では、4 (5) の総合計画推進のための評価・改善の流れ（素案）について、引き続き意見交換を行うことを確認しました。

7 事務連絡

8 閉 会